

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	療育サポート こぼると		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 3日		～ 令和7年 2月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 3日		～ 令和7年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人一人の状況を多方面から観察し、柔軟に活動プログラムを変更することで、お子様それぞれに合った利用プログラムの提供できるように職員間の情報共有をこまめに行っています。お子様一人一人のペースに合わせつつ、個別と集団どちらの活動プログラムも提供できるようにしています。	職員間の情報共有をこまめに行い、活動プログラム内容の見直しも随時行い、お子様が楽しみながら療育を受けることができるよう心掛けています。また、利用時の様子や状況を記録に残し、振り返りがいつでもできるようにしています。	今後も療育内容の見直しとともに、療育課題内容のさらなる充実を図りたいと思います。
2	保護者様との情報共有を密に行い、お子様方の状況をしっかりと共有を行っています。家庭での困りごと等を聞き取りする事で、今後の自立に向けた療育提供を行っています。	保護者様と送迎時やモニタリング時等に情報共有を行い、お子様方の小さな変化もお伝えできるようにしています。ショートステップを重ねる事が大きな変化に繋がる事を意識して、保護者様にも密な情報共有を行える状況作りをしています。	事業所の療育テーマである『コミュニケーション』の力をお子様方が少しずつ身につけ、今後の自立に繋がるよう職員個々の支援スキルの向上を常に行っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	防災や災害時対応のマニュアル作成等を行い、その時に備えて防災グッズの準備や訓練等を事業所内では行っていますが、その取り組みを保護者様に上手く伝える事ができていない状況があります。	各種マニュアル等をどのように保護者様へ共有していくのか検討をしていますが、実行できていません。また、避難訓練時の様子や内容を口頭だけで報告していた事が共有不足の課題となったと考えています。	保護者様に対しての各種マニュアルの共有を行えるように共有方法の検討を早急に行います。また、避難訓練等を行った場合は口頭だけではなく報告の方法の検討も行います。